

3000 m²未満の商業ビル内の施設の経営者の皆様へ

C-Kan プロジェクト本部 あすぶろ実行委員会

コロナ禍の中、お客様が自分と家族の命と健康を守り、安心して施設を利用できるようにするためのご提案です。

はじめに)

コロナ対応として、3密回避・マスク・手洗いは生活習慣として定着させるため、協力されてきたことと存じます。

しかし、それだけでは不足でした。

もう一つの望まれる重要な要素が換気の徹底です。

しかし、いかに換気を徹底していても、そのことがきちんと伝わらないと安心してもらえません。

安心いただかなければ、来店してもらえません。

換気の徹底の事実を伝えるには、現在の室内のCO₂濃度が安全基準の1000PPM以下であることを、目に見える形で確認できるようにすることが必要です。

店内のCO₂濃度の生データが安全基準の1000PPM以下であることを確認できれば、安心いただけるのではないのでしょうか。

1000PPMというのは厳しい数字です。寝室のドアを閉めて寝ると、起床時には1000PPMを超えます。

狭い車内で空調を内部循環にしていると数分で1000PPMを超えてしまいます。

ビル管理法適用外の3000 m²未満の小規模商業ビル内の施設(飲食店、エステなどの待合室)においては、従来の換気設備の換気能力が不十分なケースが多くみられるようです。1000PPMをどうしても超えてしまう施設です。

この場合、換気工事が必要となります。費用の助成制度(2/3、200万円以下)もご活用いただけます。

まずはお客様が多い状況で、場所を移動しながらCO₂濃度測定器により数値を確認していきます。

狭い施設であれば、①施設内のCO₂濃度測定器の数値を直接ご確認いただくことで対応できますし、広い施設であれば、②C-Kanシステムにより空気のだよみ部分に設置したCO₂濃度測定器の数値を、POP内のQRコード読取りにより自分のスマホで確認いただく形となります。

いずれも、店内ポスターと各テーブル上に設置したご案内のPOPにより、QRコードをクリックして、換気の徹底とCO₂濃度についての基本知識をC-Kanサイトで学んでいただけます。

こうした姿勢がお店への信頼感を高め、来店者の増加にも寄与することが期待できます。

C-Kanプロジェクトでは①の場合、店内ポスター3枚、POP20セットを5,000円で提供しています。

②の場合、導入費33,000円、年間使用料33,000円(3年契約)で対応しています。

C-Kanプロジェクト HPの[お問合せフォーム](#)からご相談いただければ、対応しますので、お気軽にご相談ください。